



平成26年4月30日

各 位

会 社 名 トヨタ自動車株式会社
代 表 者 取締役社長 豊田 章男
(コード番号 7203 全国証券取引所)
お問合せ先 経理部主査 西田 裕
(T E L . 0 5 6 5 - 2 8 - 2 1 2 1)

北米本社機能の移転・集約に関するお知らせ

当社は、北米の製造、販売、金融等の本社機能をテキサス州ダラス北部のプレイノに移転・集約することを決定しましたのでお知らせいたします。

本件に関する詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

以 上

トヨタ、北米本社機能を テキサス州ダラス北部に集約

トヨタは、北米の製造、販売、金融等の本社機能をテキサス州ダラス北部のプレイノに移転する。拠点を一元化することにより各機能間での連携・効率化を推し進め、お客様に「もっといいクルマ」をお届けする体制を整え、北米市場における持続的成長を目指す。

具体的には、トヨタ・モーター・エンジニアリング・アンド・マニファクチャリング・ノース・アメリカ株式会社（以下、TEMA）、米国トヨタ自動車販売株式会社（以下、TMS）、トヨタ・モーター・ノース・アメリカ株式会社（以下、TMA）、トヨタ・モーター・クレジット（以下、TMCC）がプレイノの同一敷地内に移転し、約4000名が同地に異動対象となる。今夏より一部が異動を開始し、新社屋完成後の2016年後半から2017年初頭にかけて、大部分の従業員が異動する予定。TMCCは2017年以降の移転となる。各事業体は引き続き現在の社名及び機能を維持するが、今後さらなる連携の検討を進めていく。

また、TEMAの調達部門約250名がミシガン州ヨークのトヨタ・テクニカル・センター（以下、TTC）に、生産技術部門約300名がケンタッキー州ジョージタウンのトヨタ・モーター・マニュファクチャリング・ケンタッキーにそれぞれ異動する対象となる。

TMAのジム・レンツCEOは、「今回の移転は、トヨタの北米事業50年の中で最も大きな転機の一つ。各機能が力を合わせることで、北米のお客様のご要望により迅速に対応し、お客様の期待を超える『もっといいクルマづくり』につなげていきたい」と語った。

尚、トヨタは、カリフォルニア州及びケンタッキー州の地域団体に対し、既存の寄付に加え、2017年より5年間で総額1000万ドルの寄付を行う。

今後もトヨタは、北米地域に根付いた活動を実施し、お客様に満足していただけるクルマづくりを通じて「良き企業市民」として、北米経済、社会の発展に貢献していく。

以上